

保健室便り

UPDATE! エイズ治療のこと HIV検査のこと(2018年テーマ)

No91.2018年11月

WHO(世界保健機構)、UNAIDS(国連合同エイズ計画)は**12月1日**を「**World AIDS Day**」と定めエイズに関する啓発活動を実施しています。エイズに関する正しい知識の普及、エイズの蔓延防止及び患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的としています。

2017年1年間の日本の新規HIV感染者報告数は976件、AIDS患者は413件で、両方をあわせた新規報告件数は1,389件でした。HIV感染及びエイズ発症者の累計報告数は28,832件になりました。

治療法は確実に進歩しています。HIV感染を早期発見し、早期治療を受ければエイズの発症を防いで、感染していない人と同じくらい長く、健康的な社会生活を送ることが出来ます。

HIVに感染していても自覚症状はありません。検査を受けることが重要です!

保健所では、匿名・無料で検査が出来ます。「セルフ検査キット」は、有料(3000~5000円位)ですが、自宅で検査をすることができます。HIV感染の疑いがあると判定された場合は、医療機関への相談が必要です。

下記のホームページより相談・無料検査を実施している医療機関を探すことができます。



HIV検査機関マップ：<http://www.hivkensa.com/>

大阪府のHIV検査可能施設：<http://www.hiv-box.com/ken/27>

HIVとAIDSのちがい

HIV(Human Immunodeficiency Virus) ヒト免疫不全ウイルスと訳されます。HIVはヒトの白血球に侵入し、徐々に増殖を続け、白血球を破壊し続けます。HIVが増殖を続けると、自分の体を守る免疫力が落ちていきますが、自覚症状もなく潜伏期間に入ります。感染していることがわからず、人に感染させます。

AIDS(Acquired Immunodeficiency Syndrome) 後天性免疫不全症候群と訳されます。HIVに感染することによっておこる病気です。抵抗力が低下して、健康な時には問題がなかった病原体、細菌に抵抗することができなくなり、AIDSの特徴的な病気であるニューモシチス肺炎や、カポジ肉腫などを発症するとAIDSと診断されます。

感染ルート

性行為、HIVに感染した血液(注射器の共有等)、母子感染、の3ルートです。

*入浴や日常生活の色々なコミュニケーション等では感染しません。

治療

作用の異なる3剤以上の抗HIV薬を併用します。現在は、体の中のHIVウイルスを完全に取り除くことはできませんが、エイズ発症前、HIV感染後早期に適切な治療を受ければ、感染前と変わらない日常生活を送ることができます。

感染予防

HIVの90%以上は性行為で感染しています。コンドームは感染予防の必需品です。信頼のおけるメーカーで製造された品質保証期間内のコンドームを正しく使うことが、感染を防ぐ有効な手段です。

保健室には、HIV検査施設案内、性感染症に関するパンフレットを常置しています。

